

講座・催し②

対人関係の悩みを解消し楽になれるワークショップ「ソーシャル・スキルズ・トレーニング」

▶日時:9月14日・21日・28日の木曜午前10時～午後0時30分【3日制】
▶場所:豊玉障害者地域生活支援センターきらら ▶講師:SST普及協会認定講師/河島京美 ▶定員:15名(先着順) ▶申込:電話で同所 ☎3557-2020 ※保育室(6カ月以上の未就学児対象。定員3名)を利用したい方は、8月25日(金)までに併せて申し込んでください。

勤労福祉会館の催し

▶場所:勤労福祉会館 ▶定員:各30名(先着順) ▶申込: **1** 9月13日(水) **2** 14日(木) **3** 28日(木)までに電話で同所 ☎3923-5511

1 就労支援講座「就労支援の現場から～事例から学ぼう」

▶日時:9月15日(金)午後6時～8時 ▶講師:特定社会保険労務士/萩原一郎

2 キャリア開発講座「人生後半戦を輝くものに!～新しいキャリアの作り方」

▶日時:9月16日(土)午後2時～4時 ▶講師:キャリアコンサルタント/小矢野正夫 ▶費用:200円

3 太極拳でいきいきライフ「伝統楊式太極拳13式」

▶日時:9月30日～10月21日の毎土曜午前10時～11時30分【4日制】 ▶講師:日本太極養生健身会会長/竹内彰一 ▶費用:3,000円

4 生年月日(学生は学年も)⑤性別

▶日時:9月2日～10月7日の毎土曜午後1時～3時【6日制】 ※9月23日は午前10時～正午。 ▶場所:総合体育館 ▶定員:20名(抽選) ▶費用:3,000円

2 空手道

▶対象:小学生以上 ▶日時:9月2日～10月7日の毎土曜午後4時～6時【6日制】 ▶場所:上石神井体育館 ▶定員:20名(抽選) ▶費用:228円

3 アーチェリー

▶対象:15歳以上の方(中学生を除く) ▶日時:9月6日～10月11日の毎水曜午前10時～正午【6日制】 ▶場所:総合体育館 ▶定員:20名(抽選) ▶費用:2,000円 ※用具の貸し出しあり。

4 水泳

▶日時・対象:9月7日～11月9日の毎木曜【10日制】 ④ 女性の部(60歳未満)…午前10時～正午 ⑤ 60歳以上の部…午後1時～3時 ⑥ 幼児の部(来年4月に小学校入学予定のお子さん)…午後3時～4時30分 ⑦ 小学生の部…午後4時30分～6時 ▶場所:光が丘体育館 ▶定員:各45名(抽選) ▶費用:380円

5 卓球

▶対象:15歳以上の方(中学生を除く) ▶日時:9月8日～10月13日の毎金曜午前10時～正午【6日制】 ▶場所:中村南スポーツ交流センター ▶定員:40名(抽選) ▶費用:500円 ※用具の貸し出しあり。

6 硬式テニス

▶対象:15歳以上の方(中学生を除く) ▶日時:9月9日～10月21日の毎土曜午前9時～11時【9月16日を除く。6日制】 ※予備日10月28日(土)。 ▶場所:夏の雲公園庭球場 ▶定員:60名(抽選) ▶費用:2,000円

スポーツ

初心者スポーツ教室

▶申込:区ホームページまたは往復ハガキで①教室名(1～6の別。4はA～Dの別も)②住所③氏名(ふりが

9/3 区民交流事業

エキサイティングボクシング

▶対象:16歳以上の方 ▶日時:9月3日(日)午前10時～11時30分 ▶場所:中村南スポーツ交流センター ▶講師:元プロボクサー/塙勇二ほか ▶定員:100名(先着順) ▶申込:電話で同所 ☎3970-9651

趣味と仲間づくり講座

緑ジョイ!倶楽部参加者募集!

同じ興味や関心を持つ区民が集い、つながるきっかけづくりの場として、区内で活動する団体が行う講座です。新たな活動にチャレンジして地域の仲間をつくりませんか。 ▶対象:18歳以上の方 ▶場所:生涯学習センター ▶申込:往復ハガキまたは電子メールで①講座名(A～Fの別)②住所③氏名(ふりがな)④電話番号を、8月22日(必着)までに〒176-0012 豊玉北6-8-1 生涯学習センター ☎3991-1667 [Eメール] s-center@city.nerima.tokyo.jp ※申し込みは1人1講座です。

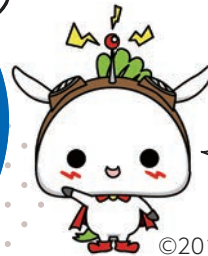
詳しくは「学びと文化の情報サイト」▶

講座名など	日時	定員(抽選)	費用
A クラシックギター初歩のレッスン ▶持ち物:クラシックギター(ナイロン弦)	9/1～29の毎金曜 10:00～12:00 【5日制】	15名	1,500円
B やさしい民謡舞踊 ▶持ち物:舞扇子、手拭い	9/5～26の毎火曜 13:30～15:30 【4日制】	30名	-
C 川柳を楽しもう ▶持ち物:国語辞典	9/7～10/5の毎木曜 10:00～12:00 【5日制】	30名	-
D はじめての和太鼓 (基本～組太鼓)	10/6～27の毎金曜 19:00～20:30 【4日制】	30名	2,500円
E 石で自分の印を作ろう!	10/17～31の毎火曜 13:30～16:30 【3日制】	12名	1,000円
F はじめての俳句 ▶持ち物:国語辞典、歳時記	10/28～11/25の 毎土曜 9:30～11:30 【5日制】	30名	-

8/1は区の誕生日

地名の由来 知っていますか?

～地域に伝わる伝説から～



「光が丘」の地名は昭和に生まれたねり!後日区報で特集する予定ねり!

©2011練馬区ねり丸

昭和22年8月1日、練馬区は板橋区から分離・独立し、23番目の特別区となり、今年で76周年を迎えます。

区内には46の町名がありますが、それぞれの土地で地名にまつわる話や伝説が語り継がれています。その一部を紹介します。

▶問合せ:広報係 ☎5984-2690

いくつもの説がある!

練馬

- 関東ローム層の赤土を練ったところを「ねり場」といった
- 石神井川流域の低地の奥まったところに「沼」=「根沼」が多かった
- 奈良時代、武蔵国(現在の東京都や埼玉県辺り)に「のりぬま」という宿駅があった
- 中世、豊島氏の家臣に馬術の名人がおり、馬をならすことを「ねる」といった など

村内に泉があった!

大泉

明治時代、村々が合併し新しい村名を付けることになった。3つの村を流れる白子川の源、井頭池から泉が湧いていることと、一番大きい小樽村の一字を取り、小泉村という案が出た。小泉は「こいずみ」と読み誤りやすいため、大泉村になったといわれている。

井戸から石棒が!?

石神井

昔、村人が井戸を掘っていたところ石棒が出てきた。それを霊石とあがめ、石神様として祭り、村の名もそれにちなんで石神井と呼ぶようになったという説がある。

〈もっと知りたい方へ〉

■ 区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)

「ねりまの地名今むかし」「練馬の伝説」などで紹介

■ ウェブサイト・練馬わがまち資料館

練馬わがまち資料館 ねりまの地名今むかし

検索

